

梅の里



学校だより第4号
平成30年7月25日
文責：教頭 小池
TEL 85-2007

貴重な海での体験 5年臨海学習

(7/5~6)



ザブーーン！！波にぶつかって気持ちいい



真剣にアジをさばく 干物作り

雨の心配をしながら、予定の活動はどのくらいできるのかとドキドキしながら出発した今年の5年臨海学習。ところが、最初の見学場所、豊田市の三菱自動車工場に着いたときは、ほんのわずかに雨がぱらつく程度。安心して、車を作っていく最新鋭の機械と工程をじっくり見ることができました。

そして、いよいよ海の活動。旅館に着くとすっかり雨は止み、太陽は出ていないが少し汗ばむくらいの暑さ。活動にはちょうどよい天候でした。「包丁を手にして慎重に切り開いて作ったアジの干物」「タコや黒鯛など生物の命を感じつつ行った魚のつかみ取り」「波と仲良しになって楽しんだ海水浴」と予定していた活動を十二分に行うことができました。また、旅館のご主人から、ここ10年で生態系が大きく変わって伊勢湾側では貝がとれなくなってしまったこと、魚の種類や漁獲量が変わってしまったこと、魚の命をいただいて、人間が食べていることなど、環境のことから始まって命の尊さ、生きていることの意味をお話いただきました。子どもたちは真剣な表情でご主人のお話に耳を傾けていました。

お楽しみの夕食では、夕方に捕った魚やタコを調理していただき、お料理にプラスアルファで海の幸を満喫しました。みんな食欲があって、しっかり食べ、食べきれないものは友だち同士で譲り合って食べ、ほとんど残食がなく、とてもたくましい5年生でした。

2日目の南知多ビーチランドはあいにくの強い雨にあってしまいましたが、子どもたちは元気はつらつ。グループでチームワーク良く見学したり、イルカショーに歓声を上げたり、バックヤード(エサ作りや若い亀や魚の飼育など裏の様子)の仕事にびっくりしたり、ビーチランドの華やかな表側とそれを支える裏の姿をじっくり見ることができました。

2日間を通して「聞くときは聞く、そして行動できる」5年生の姿がたいへん立派でした。旅館のご主人からは、今年泊まった2500人の子どもたちの中で1番だとお褒めの言葉をいただきました。声をかけ合って、みんなが気持ちよく過ごせた臨海学習でした。



子どものウミガメを持ってポーズ

資源回収へのご協力 ありがとうございます

(6/30)

例年以上の大量のアルミ缶



資源回収に朝早くからご協力ありがとうございました。
綿密に計画を立てていただき、地域、保護者、子どもたちが力を合わせて一生懸命回収したアルミ缶とビンで、収益金は合計 206,545 円となりました。深く感謝申し上げます。宮田小学校の子どもたちのために有効に生かしてまいりたいと思います。

金管バンド講習会 (6/17)

アンサンブル信州 i n 宮田にかかわりのある東京藝術大学名誉教授の稲川榮一先生を本年度もお招きして、本校の金管バンドを指導していただきました。今年で3年連続となります。先生から体の使い方や呼吸法、姿勢等をきめ細やかに、そしていねいに教えていただきました。時間がたつにつれて、子どもたちもポイントを意識できるようになり、練習を始めたばかりの時とは違う、芯がある音が少しずつ出るようになってきました。基本を大切にすることを学んだ時間でした。



NHK合唱コンクール南信大会に向けて

「パワー＋笑顔」で人に伝わる歌声を目指してがんばってきた合唱団。暑い中でも熱心に練習に励んできた成果を発揮する合唱コンクール（8月2日）の日が迫ってきました。本番に向けて、本気で取り組み、さらに高いレベルを目指してほしいと思います。昨日(7/24)は全校の前で歌を披露しました

正副団長は、発表前に次のように曲紹介をしました。(抜粋)
「課題曲『出発』は強弱記号がたくさんあり、とてもたいへんな曲です。でもお腹を使って歌う練習をして上手に歌えるようになりました。成果を出せるといいです。」

「自由曲『トムトムおじさんのわたがしや』です。この曲は追いかけてこのような所がいっぱいあって、難しい曲でしたが、みんなで心を合わせてがんばり、しっかり歌えるようになりました。」



少しずつICT機器を使った学習指導を始めています

文部科学省の方針でもある、ICT機器を使った学習指導が本校でも始まっています。タブレットを使って復習問題を行ったり、絵を描いたり、電子黒板でデジタル教科書を利用した学習を進めたりと、実践が広がりつつあります。合わせて、職員研修を進め、機器になれたり、アプリの仕組みを理解したりしております。何もかもがデジタル化ではないですが、視覚に訴えるといった長所を生かしながら、これまでの学習指導と組み合わせて有効に使っていかれたらと考えています。

明日から夏休みになります。

私が子どもの頃の夏休みの宿題の一番の人気は、何ととっても昆虫採集でした。私も、チョウチョだったらオオムラサキ、トンボだったらオニヤンマといった具合に、とにかく大きなものを捕まえることに一生懸命でした。

さて、ここで問題です。私が夢中になって追いかけた「昆虫」とはどんなムシのことをいうのでしょうか。3年生以上の皆さんなら授業でやったのでわかりますね。頭・胸・腹に分かれていて、羽が4枚あって、足が6本あるのが昆虫だと教わりました。アリのように普段は羽がない昆虫もいますが、これで正解ですね。

これを見てください。これはオオムラサキです。

頭・胸・腹に分かれていて、羽が4枚あります。

では、裏返してみると、1・2・3・4、おやおや、足は4本しかありません。

実は、チョウチョの中には足が4本しかないものもいるのです。このことを発見したのはなんと皆さんと同じ小学生だったのです。10年くらい前の出来事でした。当時、新聞で大きく報道されました。



私は昔、高山蝶を追いかけていたことがあったので、チョウチョにはとても関心がありました。羽の美しさにばかり気をとられ、足のことなど考えもしませんでしたし、足は6本だと信じていました。そのため、この新発見には本当に驚かされました。

この他にも、自然界には、思いもよらないことがあったはずですが。当たり前だと思いこまずに観察したり、新発見とまでいかずとも、不思議だな、どうしてだろうと思った素朴な疑問について、また、宮田村について、徹底して調べてみたりするといいですね。〇〇博士めざしてがんばってみましょう。

それができれば、一層「自分を好きに、他人を好きに、宮田を好きに」なれるはずです。

「なるほどな 自力解決 夏休み」

いい休みにしましょう。そして、8月22日には元気に登校しましょう。

<地区懇談会>

7月10日(火)は、各地区での懇談会、お世話になりました。ありがとうございました。この会は、夏休みが有意義で健全な期間になるよう大きな役割を果たしています。今年は7月26日(木)から8月21日(火)までの27日間の休みとなります。生活のきまりを確認して、安全で、楽しく、充実した休みになりますよう、よろしく願いいたします。

<特に注意してほしいこと>

学期末に次の4つのことについて、子どもたちに指導し確認しました。心も体も元気で楽しい生活が送れますようご配慮ください。

- ・ 川で遊ぶときは、大人と必ず一緒にいる
- ・ 電車(JR)の敷地内に入らない
- ・ 交通安全(安全に自転車に乗る、路上でブレイブボード等しない など)
- ・ 空き家やその敷地に入らない(倒壊の危険、大人の目が届かない など)

<お祭りなどに参加するときは・・・>

お祭りなどでは、「祇園祭についてのお願い」の約束を守る

- ・ 保護者同伴
- ・ 9時までに帰宅
- ・ お金の使い方に注意
- ・ 花火は保護者と一緒に